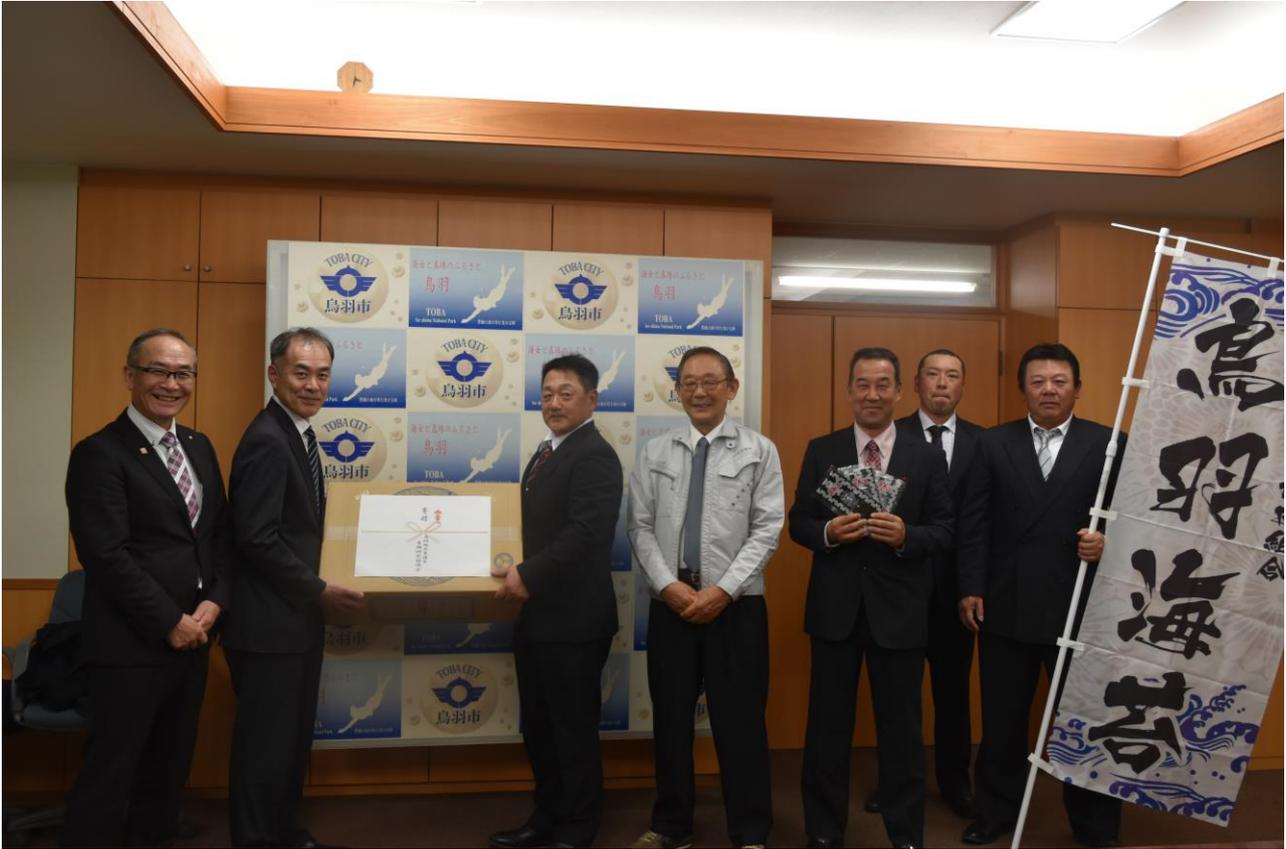


平成31年2月5日(火)

「海苔の日」に美味しい海苔を子どもたちへ

2月6日の「海苔の日」にちなみ、鳥羽地区黒のり養殖研究協議会より鳥羽市内の小中学校、幼稚園、保育所の給食に黒海苔 4,000 枚を寄贈していただきました。



左から 小竹教育長 中村市長 松村隆生会長 永富組合長 鳥羽地区黒のり養殖研究協議会のみなさん

鳥羽地区黒のり養殖研究協議会は、鳥羽磯部漁業協同組合5支所（答志、和具、桃取、菅島、安楽島）の生産者34名で構成され、養殖漁業の発展や生産技術の向上を目指し活動しており、本市へ黒のりを寄贈していただくのは11回目となります。

鳥羽地区黒のり養殖研究協議会の松村隆生会長は「鳥羽の子どもたちに地元でできたおいしいのりを食べてほしい」と語りました。また、中村市長は「子どもたちに、地産地消の絶好の機会を与えていただき感謝する。市も郷土の産品として黒のりをもっとアピールしていきたい」とお礼を述べました。寄贈された黒のりは市内の幼稚園、保育所、小・中学校の給食でちらし寿司や手巻き寿司、おにぎりとして食べていただきます。